

PERSPECTIVE OF
COMPREHENSIVE POLICY STUDIES
FROM THE URBAN AND REGIONAL PLANNING FIELD

総合政策学の視座

都市・地域計画分野から

風見正三

都市計画家

千葉商科大学特別客員教授

宮城大学副学長・教授

千葉商科大学 CUC公開講座

2024.05.31

PROFILE

学歴

東京工業大学大学院総合理工学研究科環境理工学創造専攻 博士後期課程 修了
英国ロンドン大学政治経済大学院 (L.S.E) 都市地域計画学修士課程 修了
英国ロンドン大学理工医学大学院 (Imperial College) 経営学修士コース 修了

学位

博士 (工学) 東京工業大学 2007年
理学修士 (都市地域計画学) ロンドン大学 1992年
経営学修士 ロンドン大学 1993年

職歴

1984年4月 財団法人日本ダム協会研究部研究員
1987年4月 大成建設 (株) 開発本部
2008年4月 宮城大学事業構想学部 教授
2016年4月 宮城大学事業構想学部長 兼 事業構想学研究科長
2019年4月 宮城大学理事兼副学長
(研究・地域連携・産学連携担当)
2020年9月 宮城大学理事兼副学長
(研究, 学術情報, 地域連携・産学連携, 国際交流担当)
図書館長、最高情報責任者(CIO)
2021年4月 研究推進・地域未来共創センター長 (兼務)

風見 正三

Shozo Kazami

宮城大学
理事・副学長

研究
学術情報
産学地域連携
国際交流
担当

事業構想学群
事業構想学研究科
教授

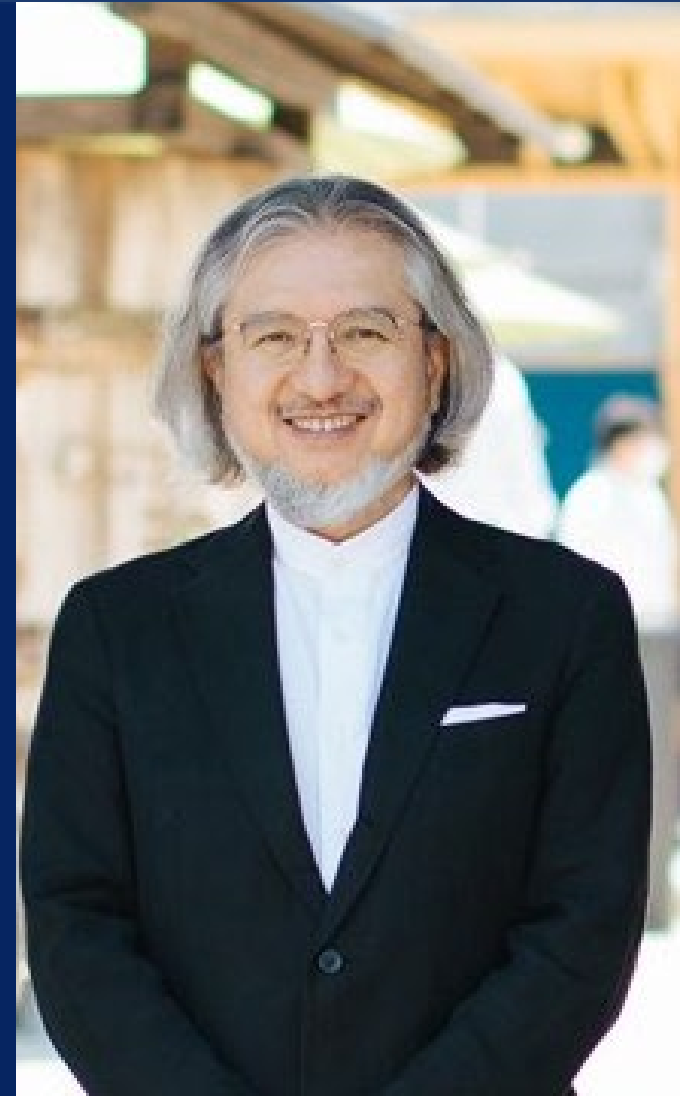
最高情報責任者(CIO)
研究推進・地域未来共創センター長

秋田大学客員教授
千葉商科大学特別客員教授

とうほくPPP・PFI協会 会長

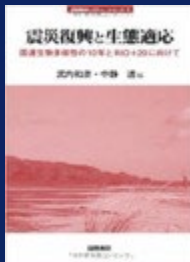
専門

都市計画・地域経営・環境政策
コミュニティビジネス
持続可能な地域創造学



主要著書 建築・経営・環境・教育

- 「『明日の田園都市』への誘い-ハーワードの構想に発したその歴史と未来-」（彰国社、2001）
「テーマコミュニティの森-ヒューマンサイズの新しい都市」（ぎょうせい、2002）
「緑地・公共空間と都市建築」建築の発展と制御シリーズ 第2巻」（日本建築学会、2006）
「コミュニティビジネスのすべて 理論と実践マネジメント」（ぎょうせい、2009）
「コミュニティビジネス入門-地域市民の社会的事業-」（学芸出版社、2009）
「東日本大震災 復興への提言-持続可能な経済社会の構築」（東大出版会、2011）
「地域診断法〜鳥の目、虫の目、科学の目」（新評論、2012）
「震災復興と生態適応-国連生物多様性の10年とRIO+20に向けて」（国際書院、2013）
「東日本大震災とNPO・ボランティア」（ミネルヴァ書房、2013）
「都市・地域の持続可能性アセスメント-人口減少時代のプランニングシステム-」（学芸出版社、2015）
「新コモンズ論-幸せなコミュニティをつくる八つの実践-」（中央大学出版部、2016）
「復興から学ぶ市民参加型のまちづくり-中間支援とネットワーキング」（創成社、2018）
「森の学校を創る-震災復興から発する教育の未来」（山口北州印刷株式会社、2020）
「復興から学ぶ市民参加型のまちづくりII-ソーシャルビジネスと地域コミュニティ」（創成社、2020）



都市・地域計画の系譜

都市の時代から環境の時代へ

都市・地域の歴史的発展過程

- 都市の起源（農耕文明から都市文明）
- 都市の肥大化（産業革命、工業都市、大都市）
- 環境問題に直面する大都市（ヒートアイランド等）
- 都市の地方の格差（賃金格差、雇用格差）
- 全国総合開発計画（全総）：工業立地、定住圏等
- 大都市の成長限界と地方都市の衰退
- 地球環境時代の到来と持続可能な都市への希求



都市・地域計画（広域的影響・累積的影響）

都市と自然の調和を図る土地利用の計画と制御



都市成長管理の視座：Urban Growth Management

持続可能性アセスメントの実践（EIA → SEA → SA）

（画像出展 Google）EIA：環境アセスメント SEA：戦略的環境アセスメント SA：持続可能性アセスメント

環境容量の把握

市街化の制御

持続可能性アセスメントの実践

Ecological Network

SEA

CASBEE

5

オフエンブルグ市のLプランで示されたオープンスペース構造および自然景観体験に関する区域指定【本文p.130】

オフエンブルグ市においては、Lプランのなかで市域の緑地構造のあり方を示している。重要な自然や景観を整備・保全するとともに、特にレクリエーションの重点地域においてはインフラの整備等を行うことでそれらを活用することを目的としている。

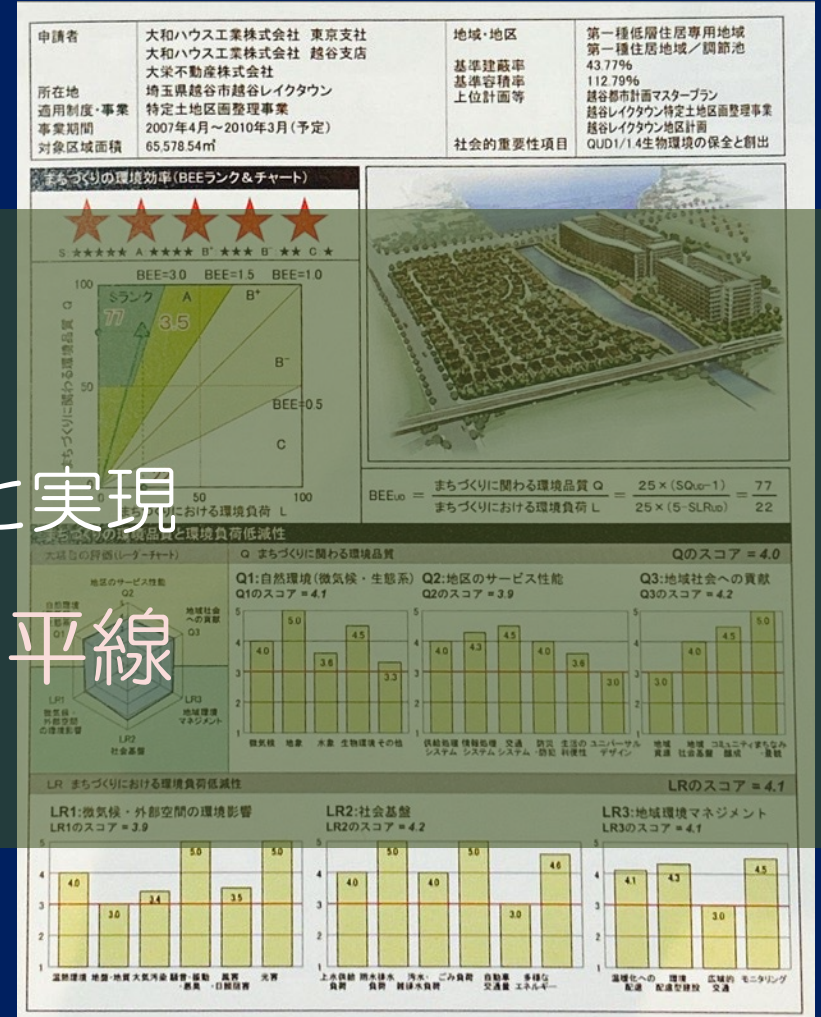
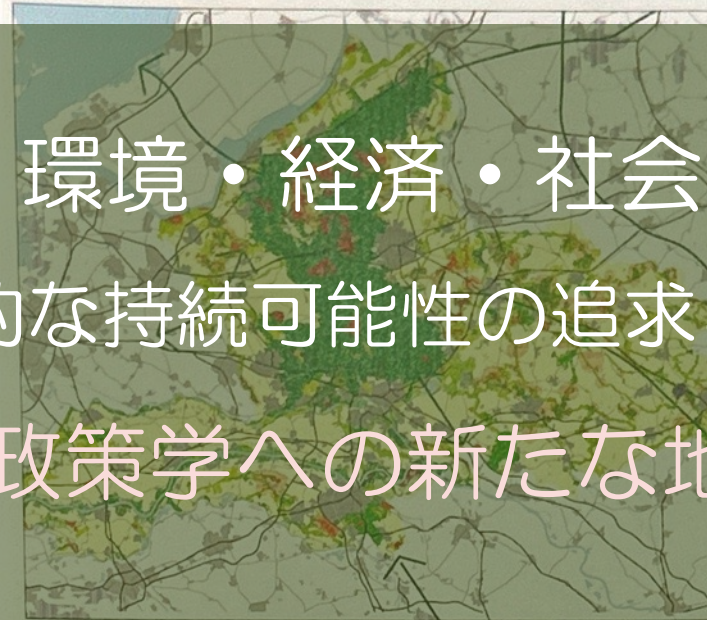
(出典：Landschaftsplan VG Offenburg 2009)



7

ヘルダーラント州の空間計画のSEAにおける「自然」に関する評価フレームワーク【本文p.154】

オランダでは、地理情報システム (GIS) を利用して、計画段階での評価を行っている。この図は「自然」に関する評価のための地図で、「自然」という観点で重要な場所を色別に重ねあわせている。(出典：Provincie Gelderland 2004)



科学的な政策立案と評価

EBPM : Evidence Based Policy Making



環境政策の潮流と持続可能な発展

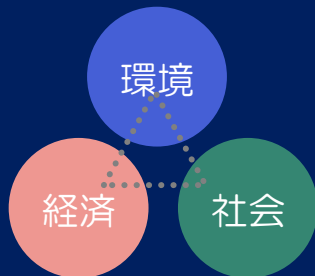
地球環境問題の深刻化と持続可能な発展の具体化
経済優先主義から環境共生主義への台頭

「持続可能な発展」の概念の台頭

「持続可能な発展（Sustainable Development）」

1987年 「環境と開発に関する世界委員会（WCED）
“Our Common Future”

1992年 「国連環境開発会議（UNCED）」
「持続可能な発展」という概念が
社会、経済、環境等の共通の目標像に展開



持続可能性の概念

WCED環境と開発に関する世界委員会

「Our Common Future」
(1987)

” 将来の世代が自らのニーズを充足する
能力を損なうことなく、
今日の世代のニーズを満たすような発展 “

持続可能性の実現に向けた

基本的な課題

世代間共生

地域共生

環境共生

環境政策の潮流と持続可能な発展

世界的な環境政策の転換

1992 地球サミット



国連環境開発会議
リオデジャネイロ

1993 環境基本法成立

1995 阪神淡路大震災

1997 地球温暖化防止京都会議

2001 新世紀の幕開け

2011 東日本大震災

2015 COP21

第70回国連総会で採択
持続可能な開発のための
2030 アジェンダ

2021 震災10年目

持続可能な都市創造に向けた国際的なスタートライン

持続可能な発展
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT

世代間共生
未来の選択
環境条件の維持

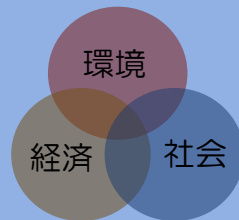
自治体政策の環境シフト

環境共生都市（エコシティ）の希求
環境基本計画の立案
地球温暖化防止対策実行計画の立案

自治体の環境政策の評価と指針

国連のメッセージ = ローカルアジェンダの実現 = 地域主体の解決策

環境・経済・社会の調和



2030アジェンダ = カーボンニュートラル = 新たな成長戦略

カーボンニュートラル達成=2050：日本・アメリカ・英国・EU等
海外の戦略=欧州グリーンディール（EU）・グリーン産業革命（英国）

21世紀の政策キーワード

SDGsの達成

地域循環共生圏

カーボンニュートラル

地球規模の
新たな産業革命

社会的共通資本と都市・地域計画の分岐点

持続可能な社会を実現する社会的経済の重要性

持続可能な社会の構築のためには、政府による公共事業や市場経済では対応できない外部不経済の側面やミクロな課題を解決する必要があり、そこで、失われてきた社会的経済システムの再構築が求められている。

持続可能な地域社会（コミュニティ）の再構築

これまでの地域社会の相互支援機能を支えるボランタリーセクター、NPO法人、社会事業を支える組織としてのコミュニティ組織が必要となっている。地域の豊かさを総合的に管理し、次世代に継承するコミュニティは、重要な社会的共通資本として注目される。

社会的共通資本の概念

Social Common Capital

一つの国ないし特定の地域に住むすべての人々が、ゆたかな経済生活を営み、すぐれた文化を展開し、人間的に魅力ある社会を持続的、安定的に維持することを可能にするような社会的装置」（宇沢弘文、2000）

コミュニティガバナンス

制度資本

社会インフラ

自然環境

真の社会的な豊かさを生み出す
コミュニティの自立性・自律性
（コモンズの醸成）

持続可能な社会の再定義

コモنزの概念に基づく社会システムの再設計

「フィデュシアリーの原則」

職業的専門家集団とそれらと協働するコミュニティ経営組織の構築

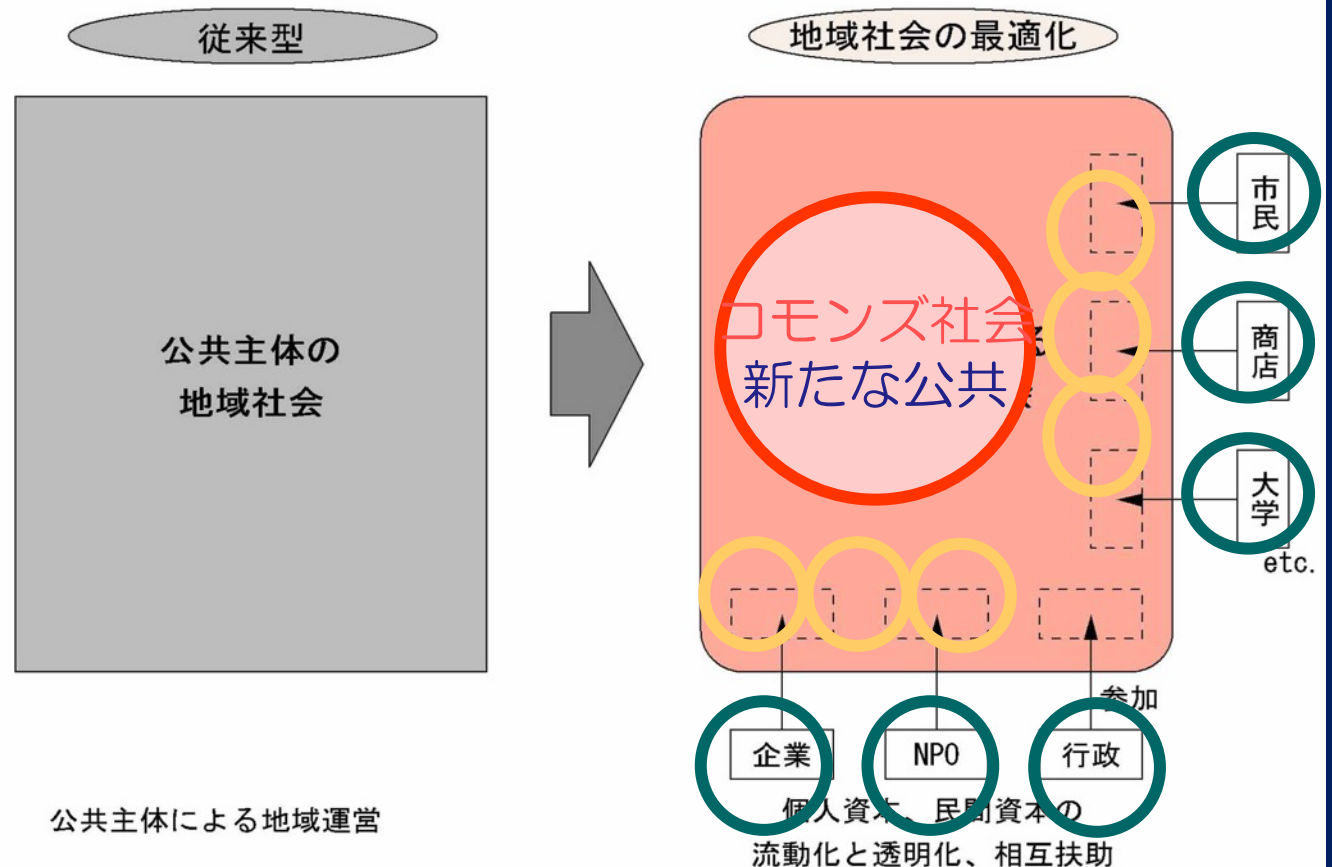
「徳への道、財産への道」

透明な社会的組織としてのコミュニティの再構築

「コモنزの再構築」

多様な所有形態と権利や義務の融合による伝統的なコモنزの課題解決

持続可能な地域社会を創造するコモنز社会



持続可能な都市・地域計画の源流



都市計画の祖
E.ハワード

エベネザー・ハワード

Ebenezer Howard

(1850年1月29日-1928年5月1日)

社会改良家、近代都市計画の祖。都市と自然の融合、都市の自律性を主張。近代都市計画に多くの影響を与えた。



ハワードの3つの磁石

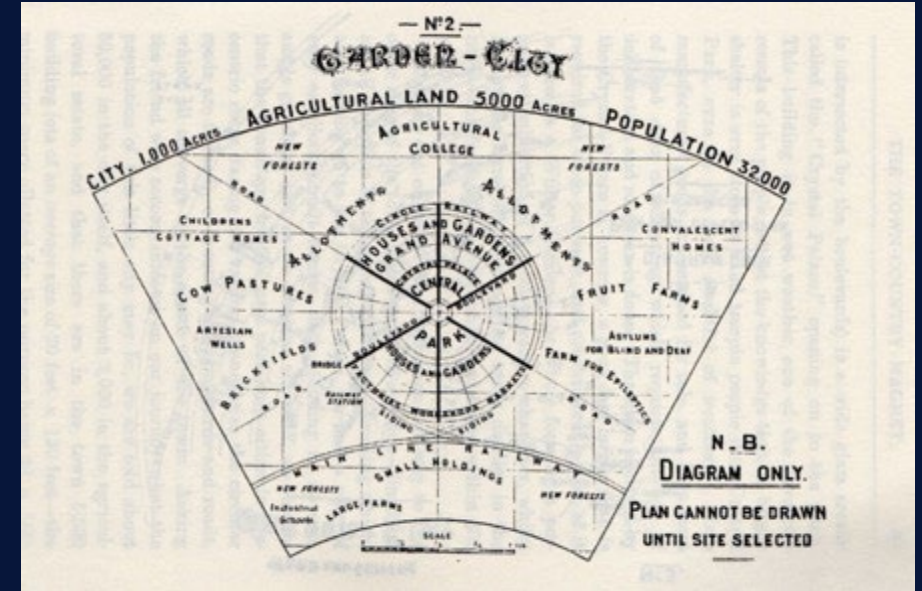
(都市部-田園部のダイアグラム)

1898年 「明日-真の改革への平和的道」

1902年 「明日の田園都市」

Howard, E.: Garden Cities of To-morrow、Books for Business、2001

東、風見、他「『明日の田園都市』への誘い-ハワードの構想に発したその歴史と未来-」(彰国社、2001)



都市と田園の融合モデル

都市の魅力：娯楽、社交、雇用機会、高賃金

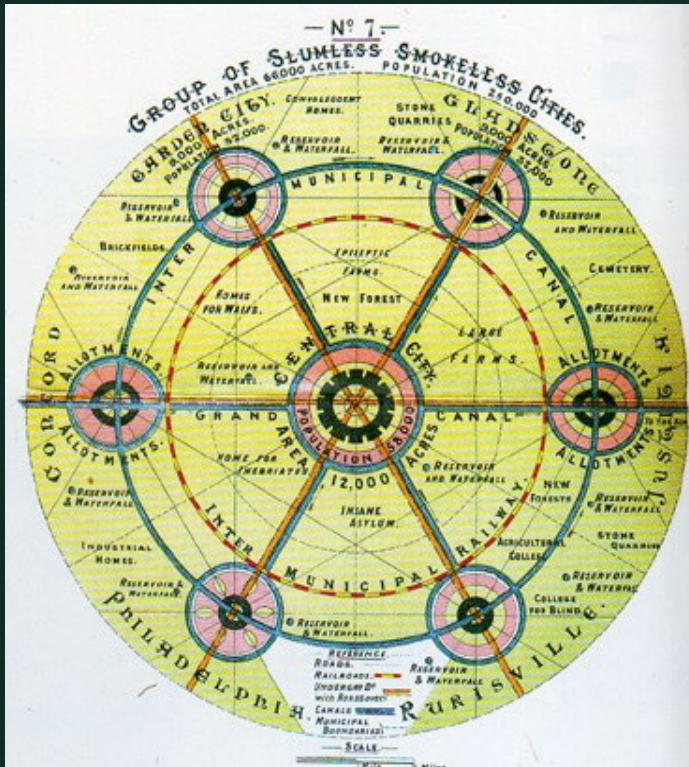
農村の魅力：自然美、新鮮な空気、低家賃

両者の利点を兼ね備えた第3の選択

田園都市論：都市と農村の融合モデル

Creating the Garden Cities and Sustainable City Model

田園都市群の創造による 持続可能な都市モデル



都市と農村の連携による 都市成長管理システム

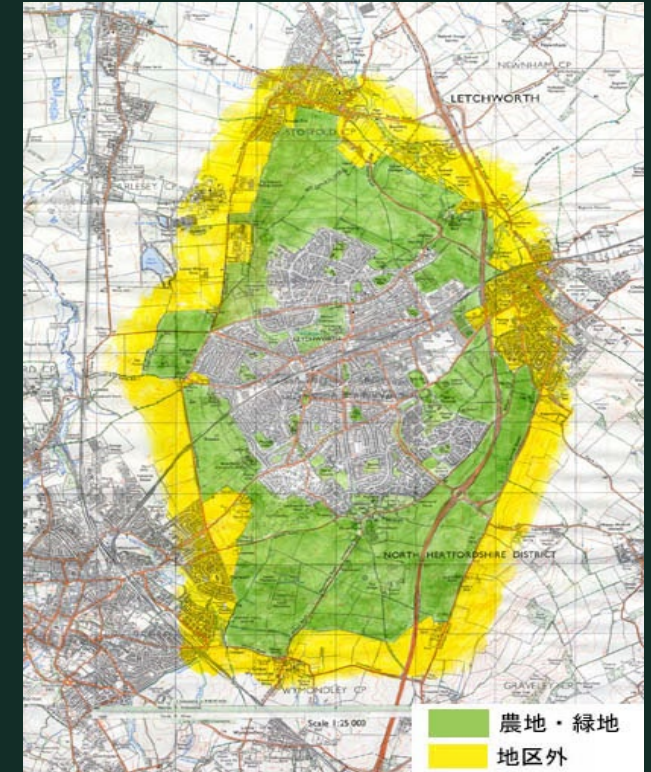
社会都市の思想

都市地域計画の概念の起源

- 都市の規模の制御
- グリーンベルトの思想
- 都市と農村（田園）の融合
- 広域的な都市の成長管理
- 都市と緑地（自然）の融合

E.ハワード
R.アンウィン
T.アダムス
P.アーバークロンビー

開発利益の還元による 農地の計画的確保



東、風見、他「『明日の田園都市』への誘い-ハウードの構想に発したその歴史と未来-」(彰国社、2001)

都市と田園の共創による持続可能な都市

持続可能な都市システムの模索

Sustainable City Growth and its Management Process



レッチワース

E.ハワードが提唱した「田園都市」の理念に基づき、ロンドンの北方55km建設された自立した職住近接型の新都市。

田園都市の周囲を豊かな緑地帯（グリーンベルト）が取り囲んでおり、無秩序な拡大（スプロール化）を防ぎ、コミュニティの一体性を保っている。



まちづくりの要諦

- 土地を共有し借地権で運用する
- 開発利益はコミュニティに還元する
- 職住の近接
- エネルギー効率の良いエコノミーな美しい住宅
- グリーンベルトから新鮮な農作物の供給
- 緑豊かなコモンとビレッジグリーン
- 多様な規模の宅地と住宅
- まちづくりのマネジメント組織

震災復興から生まれた地域未来共創のアプローチ

Sustainable Commons Design Approach

地域の多様なステークホルダーの共創による
持続可能な未来のコミュニティデザイン



地域の未来を共創する

コモンズデザインの視座

震災復興から発する持続可能な地域未来共創

震災復興の使命

震災の教訓を未来に継承

東北の地域産業の再構築

東北の復興を世界に発信

森の学校 の取り組み

地域未来共創モデル

デザイン・計画行政・不動産・環境・建築等
の6部門の受賞

2017年	グッドデザイン賞
2017年	日本計画行政学会計画賞
2020年	第26回 日本不動産学会長賞
2020年	日本環境共生学会賞(環境活動賞)
2020年	日本環境共生学会賞(著述賞)
2021年	JIA(日本建築家協会) 東北建築大賞

地球 (Global) と地域 (Local) の共創

未来創造への視座

自然の恩恵を知る教育

地域資源の活用と循環

地域と世界との共創

計画参加と情報公開

デンマーク・ロラン島の挑戦

原発計画から新エネルギーへの転換

デンマークは、オイルショック(1973)以前は日本よりもエネルギー自給率が低かったが、原発建設の機運が高まる中、国民の草の根的な活動により国が再生可能エネルギーへと舵を切る。

現在では、北海油田に依存しているとはいえ、エネルギー自給率がほぼ100%、そのうち40%以上が再生可能エネルギーとなっている。

2050年までの化石燃料からの完全脱却を目標に掲げている。



地域主体の意思決定のプロセス

先端的な環境都市・ロラン島の環境政策

自然エネルギー100%・エネルギー自給率800%の島、ロラン島

オイルショック時代は原発施設の建設候補地



市民団体が国に、

「原発の是非について、市民が検討するために3年猶予が欲しい」

と伝え、政府は計画を保留。



国民レベルでの原発勉強会が盛んに行われた結果、デンマークは原発施設の建設を取りやめ、再生可能エネルギーへと転換。



決して経済的に豊かとは言えなかった島が、国の未来に大きな変革をもたらした

北欧の先進的な産官学民の連携（クワトロヘリックス）

学ぶべき北欧の思想と文化

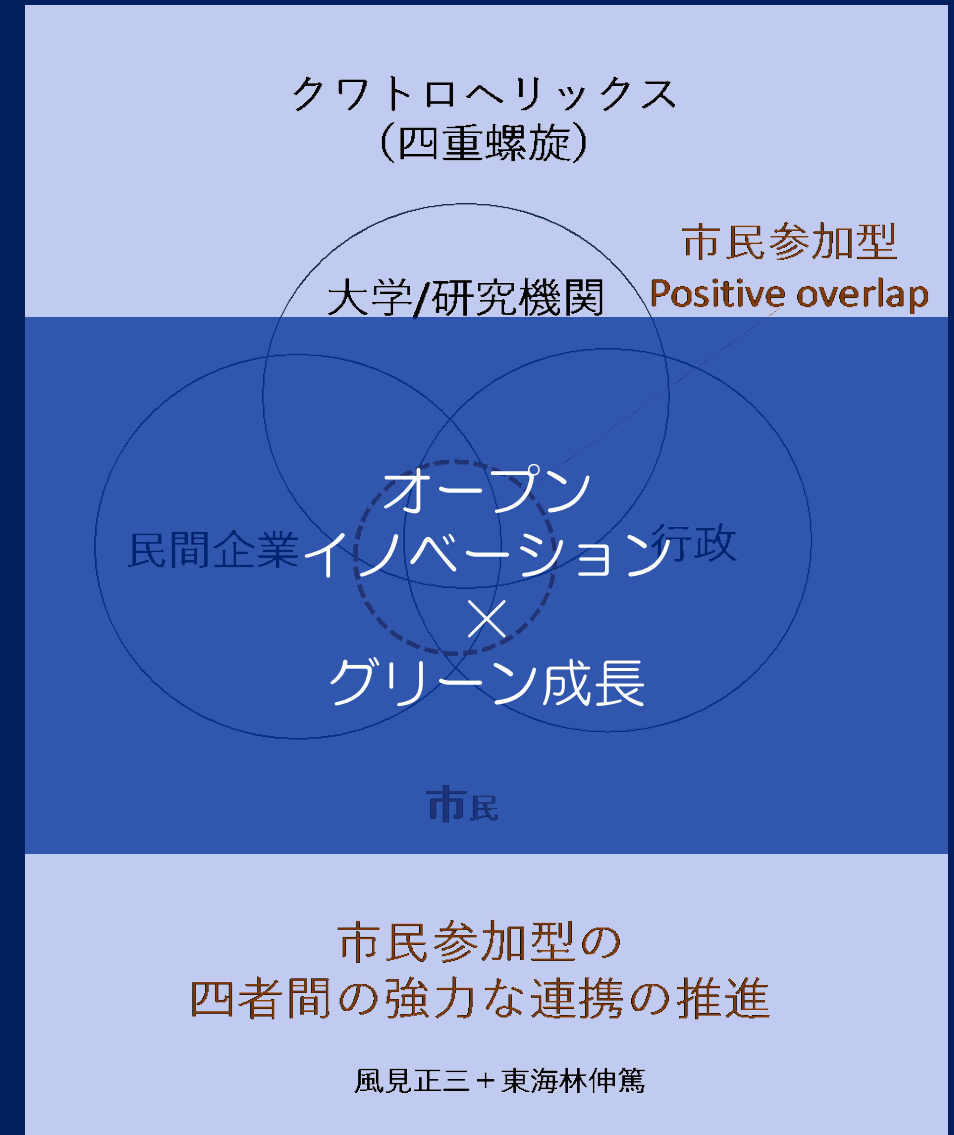
- 包括的アプローチオープン
- フラット型社会システム
- 問題解決型教育

プラットフォームの戦略的導入

- ビジネスイノベーションラボ
企業の枠を超えた価値創造ラボ
- ファブラボ
市民の自由参加による実験工房ラボ
- コミュニティやシステムを越えた創発

サステイナブルコモンズの創造

- 産官学民の連携による地域未来共創拠点の創造
- 超学際的なネットワークによる共創価値の創造
- 持続可能な地域を具現化する社会起業家の育成



持続可能な社会の創造者としての社会起業家

社会起業家 （ Social Entrepreneur ）

「問題発見」「志・使命感」「共生・協働」「リーダーシップ」

地域起業家 （ Community Entrepreneur ）

地域の問題解決に「地域資源やネットワーク」を基にした「地域主体の総合的なマネジメント手法」で取り組む起業家。

対象領域は、環境問題、高齢者対策、教育問題、子育て支援、障害者、健康、医療、まちづくり、起業支援など、多彩な分野が存在する。

社会貢献 ← 志を出発点として、適正な利益を求め → 利益追求
社会貢献と経済発展を両立させる事業

Social Business (SB)
Community Business (CB)

社会的事業に基づく持続可能な社会の構築

天道は常に人の善行に味方し、悪事には必ずその報いを下す」「一切の人類を平等に考え、差別せず、自分の幸福と同様に他の人の幸福の増進に力を尽くす」

治道家の育成

義・勇・仁

社会起業家・経営者の育成

新渡戸稲造の武士道
遠藤隆吉博士の実学尊重の教育
「有用の学術と商業道德の涵養」

社会起業家の使命

社会変革（Social Innovation）を起こす人」

変革の対象は、自らの組織を起こすことや組織内の改革を起こすという手法もとられる。

社会的公正と秩序の実現

A.スミス『道徳感情論』の原点に還る

「社会的な秩序」を保つ人間的尊厳、市民的権利

フェアプレイ精神

治道家の使命

「学術・質実・人倫」

「自己の向上と社会の発展に寄与」

治道家の道

「天道・天職」

「自己の職分に忠実に従事」

治道家の資質

「IST+G」

「情報力＋持続性＋信頼性＋国際性」

「人間として己の行うべき道」

総合政策学の視座：都市・地域計画分野の展望

都市・地域の科学的な分析と解決手法の構築と実践



マルチステークホルダーによる
未来ビジョンの共創

地域未来共創学

未来ビジョンの構築
グランドデザインの策定
アクションプランの実践

都市計画・地域経営・環境政策
地域政策・政策評価・環境評価
コミュニティデザイン



地域未来共創プラットフォーム
の構築と実装
地域未来共創ナビゲーターの育成

地球規模の視点

地球温暖化対策
脱炭素社会システム
自然災害対策

GLOBAL
ASPECT

グローバルな
視座

地域規模の視点

地域産業創造
コミュニティ創造
安全安心社会

LOCAL
ACTION

ローカルな
アクション

The background features a landscape with two wind turbines on either side of a central field, under a cloudy sky. A large, semi-transparent circular graphic with concentric circles and radial lines is overlaid on the right side of the image.

FOR A SUSTAINABLE FUTURE

2024

人間と社会と地球の大きな転換期

Rio Earth Summit から約30年
The Limits to Growth から約50年

SDGs : Sustainable Development Goals
Carbon Neutrality 2050
What can we do?

我ら共通の未来
Our Common Future
by Local Action



PERSPECTIVE OF
COMPREHENSIVE POLICY STUDIES
FROM THE URBAN AND REGIONAL PLANNING FIELD

総合政策学の視座

都市・地域計画分野から

風見正三

都市計画家

千葉商科大学特別客員教授

宮城大学副学長・教授

千葉商科大学

CUC公開講座

2024. 05. 31

Landscape
Siogama by
Shozo Kazumi